

令和4年度 幸区高校生アンケート調査 報告書

調査の概要

【調査対象】 幸区内（幸高等学校・川崎総合科学高等学校）に在学の高校2年生

【調査方法】 学校での配布、回収

【調査期間】 令和4年12月

【回収結果】 調査件数：462件（令和4年5月1日時点生徒数）

有効回収数：408件

有効回収率：88.3%

【調査項目】

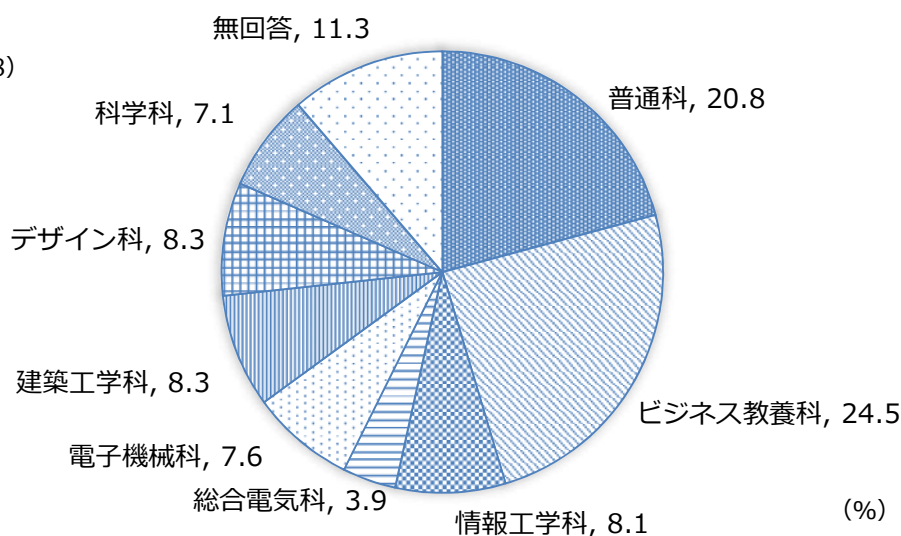
(1) 幸区について	(6) 障がい者支援について
(2) 交通安全について	(7) 行政の情報について
(3) 防災について	(8) 将来について
(4) 自分の住んでいる地域のことについて	(9) 自由意見
(5) ボランティア活動について	

※ 図中における基数となるべき実数（n）は回答者数を示している。また、本文中の「構成比（%）」は小数点以下第2位を四捨五入していること、並びに複数回答によるものも含まれていることから、構成比の合計が100%に満たない、あるいは上回る場合がある。

○調査回答者の属性

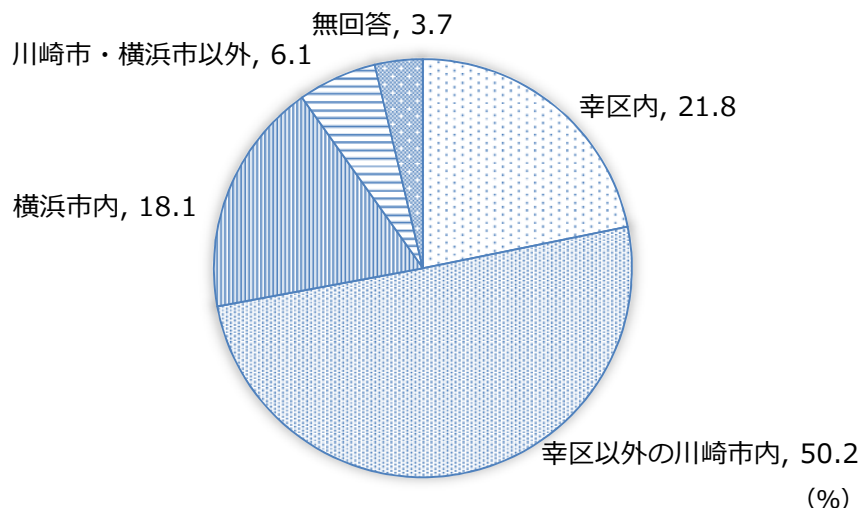
（1）学科

（n = 408）



（2）居住地

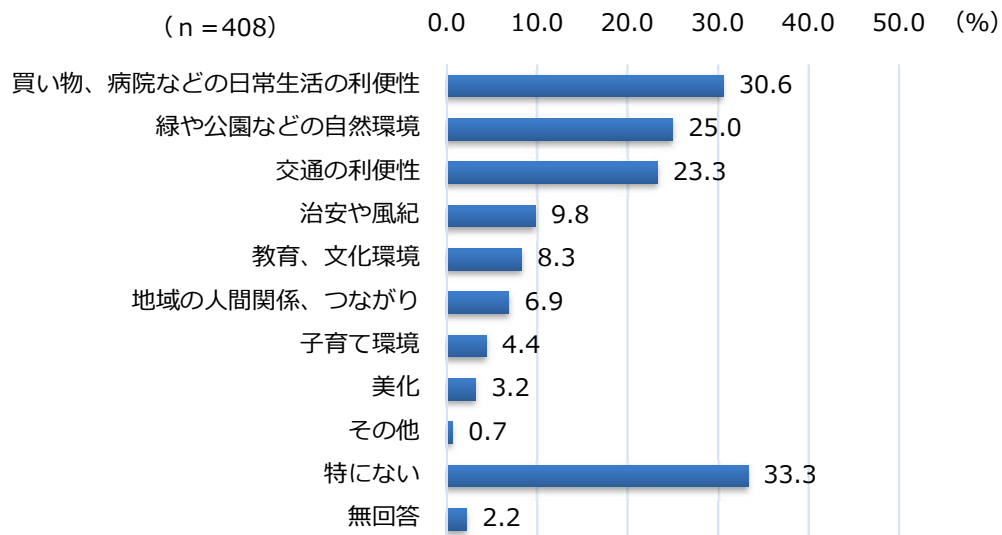
（n = 408）



1 幸区について

(1) 幸区の良いと感じるところ（魅力や誇り）（複数回答）

「買い物、病院などの日常生活の利便性」が30.6%で最も高く、次いで「緑や公園などの自然環境」（25.0%）、「交通の利便性」（23.3%）と続いている。



(2) 幸区内のお気に入りの場所（施設、公園、お店など）（自由記述）

「ラゾーナ川崎」(89 件) が最も多く、次いで「御幸公園／御幸球場」(23 件)、「川崎総合科学高校」(19 件) と続いている。

順位	項目	件数
第1位	ラゾーナ川崎	89
第2位	御幸公園／御幸球場	23
第3位	川崎総合科学高校	19
第4位	幸高校	15
第5位	ドン・キホーテ	12
第6位	南河原公園	10
"	幸スポーツセンター	10
第8位	幸図書館	7
"	多摩川／河川敷／土手	7
第10位	川崎駅	6

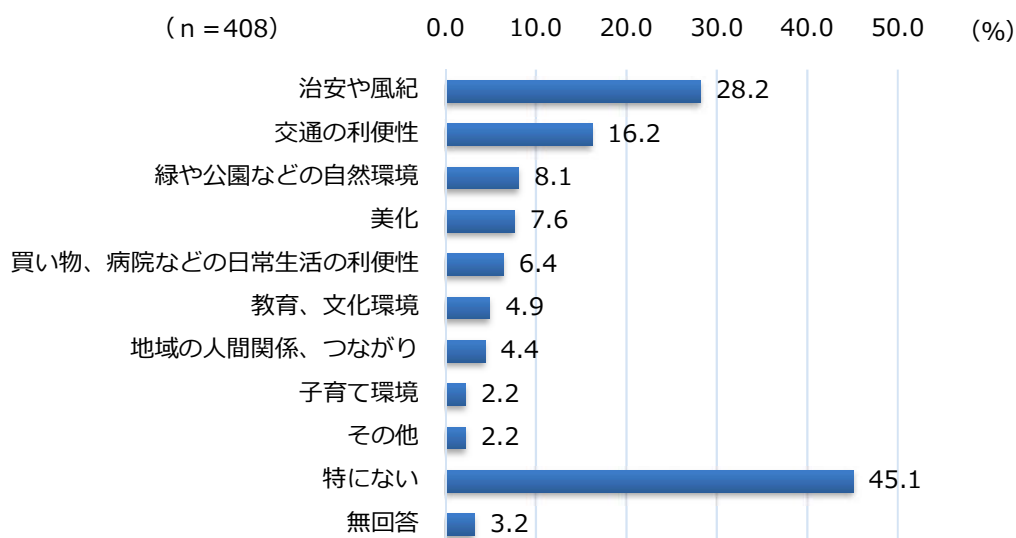
(3) 「幸区」と聞いて初めに連想するもの（自由記述）

「幸高校」(66 件) が最も多く、次いで「ラゾーナ川崎」(31 件)、「幸／幸せ／幸せそう」(28 件) と続いている。

順位	項目	件数
第1位	幸高校	66
第2位	ラゾーナ川崎	31
第3位	幸／幸せ／幸せそう	28
第4位	川崎総合科学高校	25
第5位	治安が悪い	15
第6位	川崎／川崎市	10
第7位	川崎駅	7
"	幸区役所	7
第9位	夢見ヶ崎動物公園／加瀬山	5
第10位	幸スポーツセンター	2

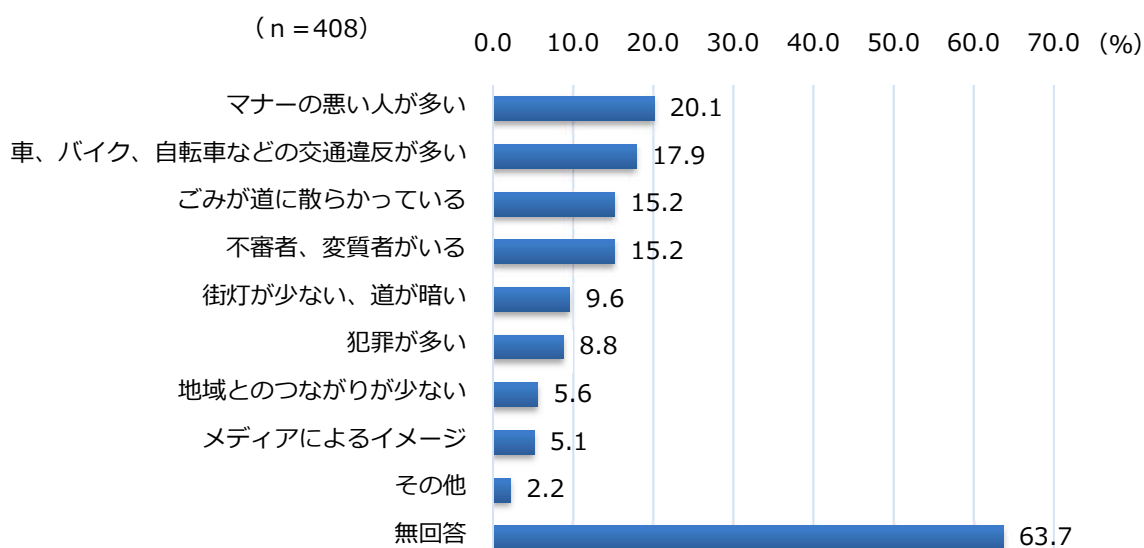
(4) 幸区の不満に感じるところ（複数回答）

「治安や風紀」が 28.2%で最も高く、次いで「交通の利便性」(16.2%)、「緑や公園などの自然環境」(8.1%)と続いている。



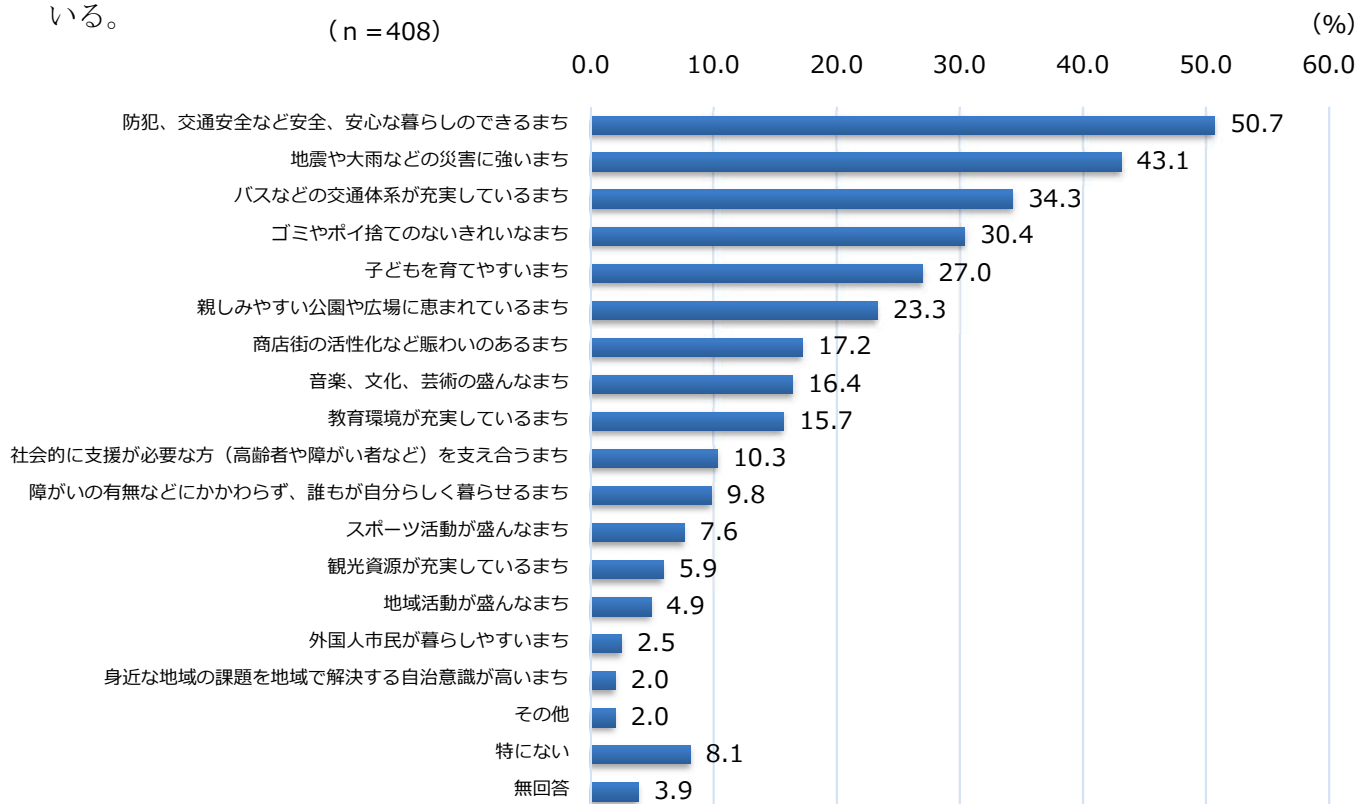
(5) 治安や風紀で不満に感じるところ（複数回答）

「マナーの悪い人が多い」が 20.1%で最も高く、次いで「車、バイク、自転車などの交通違反が多い」(17.9%)、「ごみが道に散らかっている」と「不審者、変質者がいる」(15.2%)と続いている。



（６）１０年後、どのような「まち」に住みたいか（複数回答）

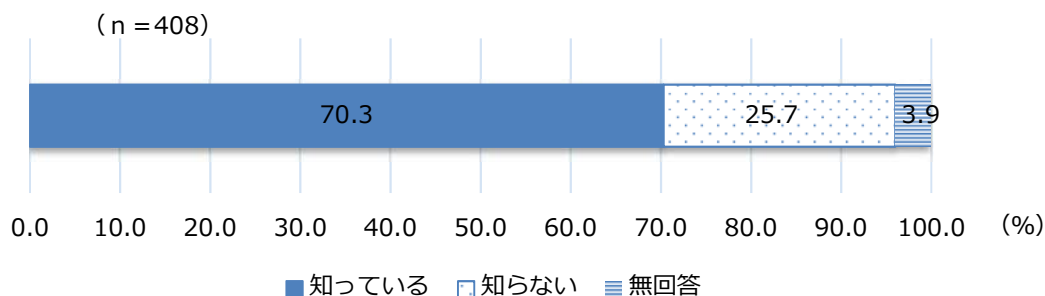
「防犯、交通安全など安全、安心な暮らしのできるまち」が 50.7%で最も高く、次いで「地震や大雨などの災害に強いまち」（43.1%）、「バスなどの交通体系が充実しているまち」（34.3%）と続いている。



２ 交通安全について

（１）自転車損害賠償責任保険等への加入義務（神奈川県条例）の認知度

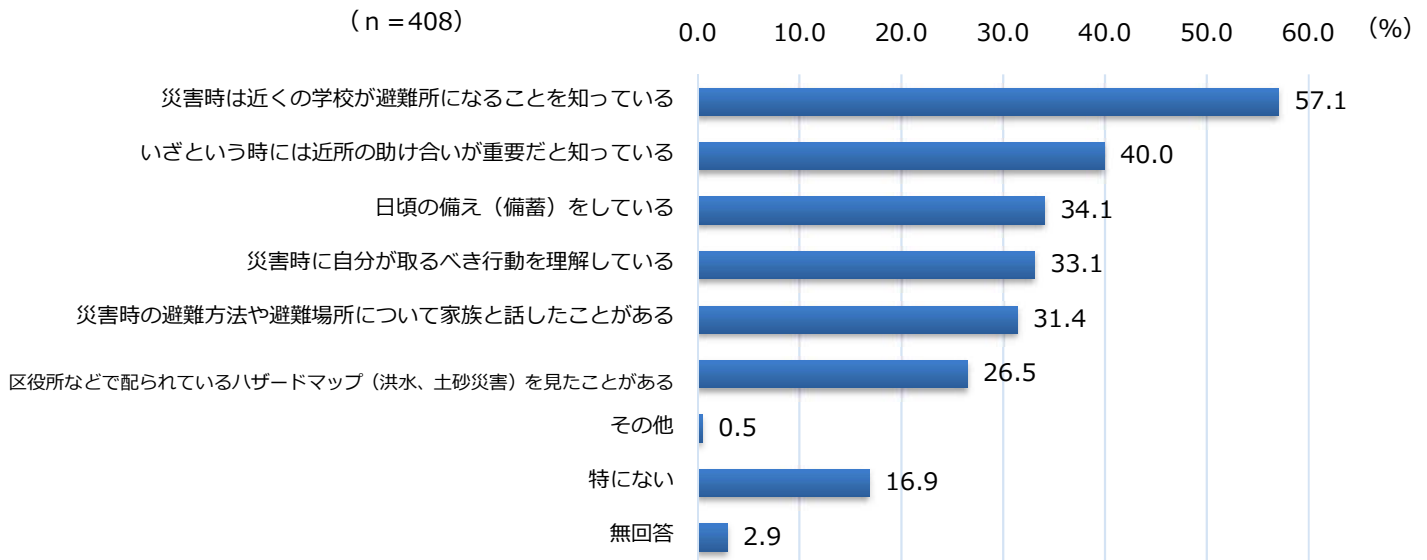
「知っている」が 70.3%、「知らない」は 25.7%となっている。



3 防災について

(1) 防災についてあてはまるもの（複数回答）

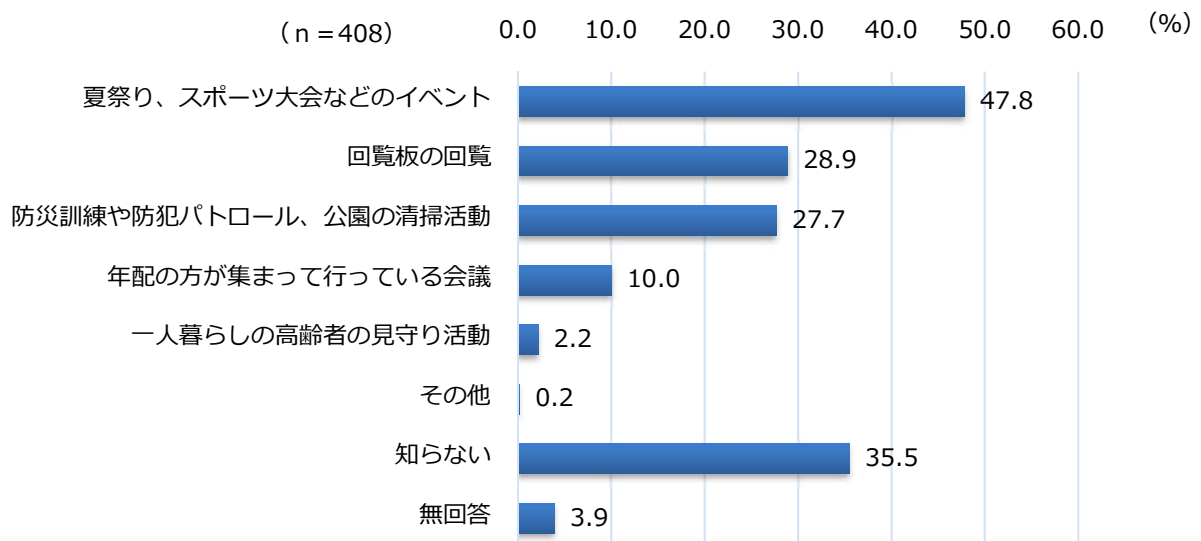
「災害時は近くの学校が避難所になることを知っている」で 57.1%と最も高く、次いで「いざという時には近所の助け合いが重要だと知っている」(40.0%)、「日頃の備え（備蓄）をしている」(34.1%)と続いている。



4 自分の住んでいる地域のことについて

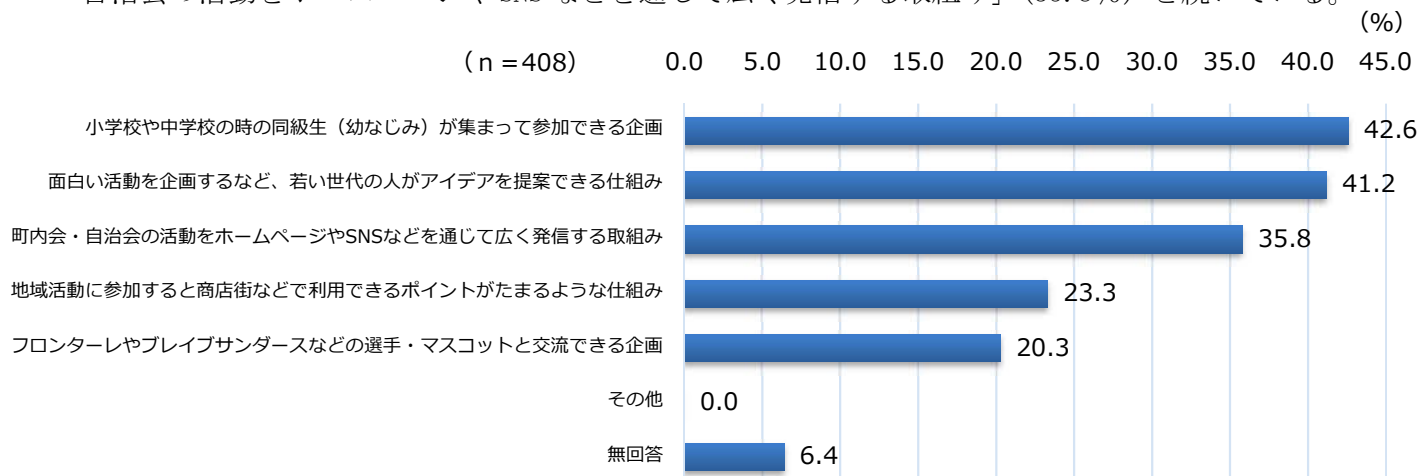
(1) 町内会・自治会の活動で知っていること（複数回答）

「夏祭り、スポーツ大会などのイベント」が 47.8%で最も高く、次いで「回覧板の回覧」(28.9%)、「防災訓練や防犯パトロール、公園の清掃活動」(27.7%)と続いている。



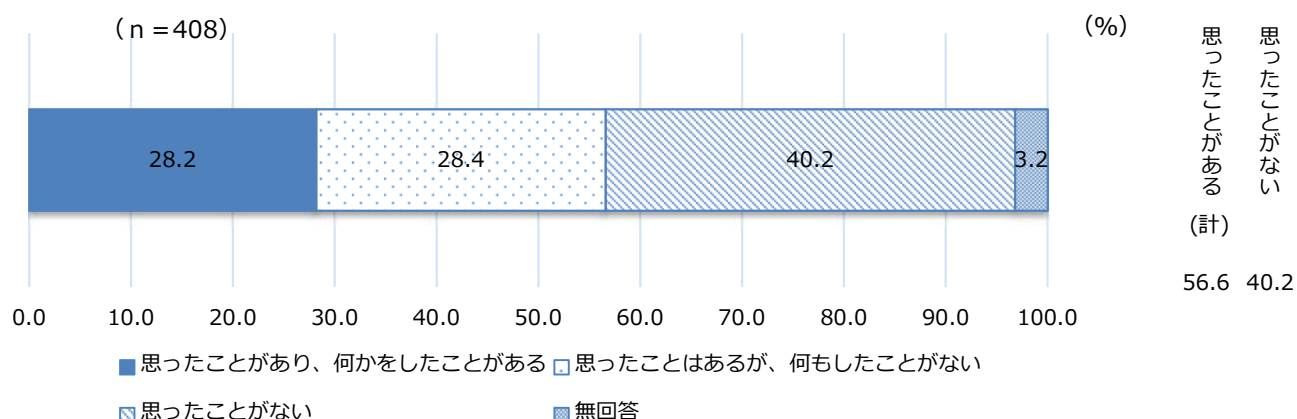
(2) 町内会・自治会の活動に若い世代が参加しやすくするために必要だと思うこと（複数回答）

「小学校や中学校の時の同級生（幼なじみ）が集まって参加できる企画」が 42.6%と最も高く、次いで「面白い活動を企画するなど、若い世代の人がアイデアを提案できる仕組み」（41.2%）、「町内会・自治会の活動をホームページやSNSなどを通じて広く発信する取組み」（35.8%）と続いている。



(3) まちで困っている人を見かけたとき、何かをしたいと思ったことがあるか

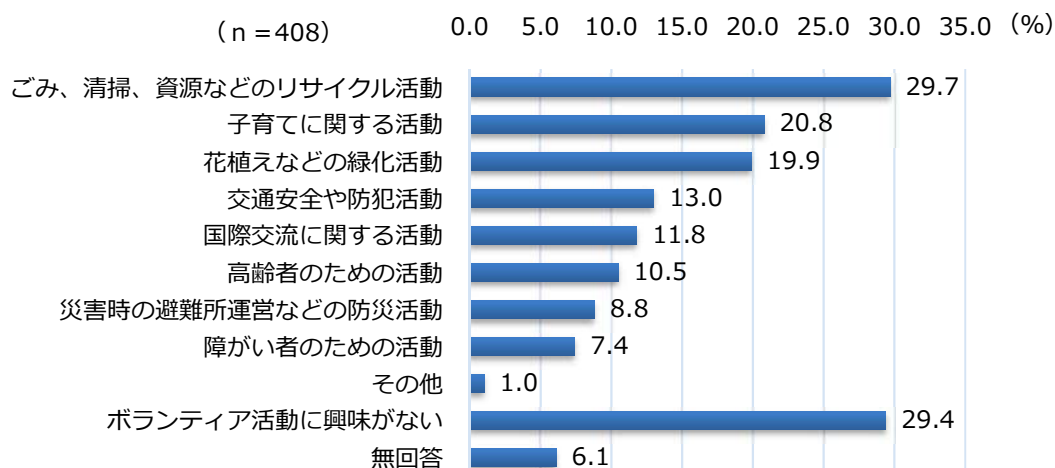
「思ったことがあるし、何かをしたことがある」（28.2%）と「思ったことはあるが、何もしたことがない」（28.4%）を合わせた『思ったことがある（計）』は 56.6%となっている。



5 ボランティア活動について

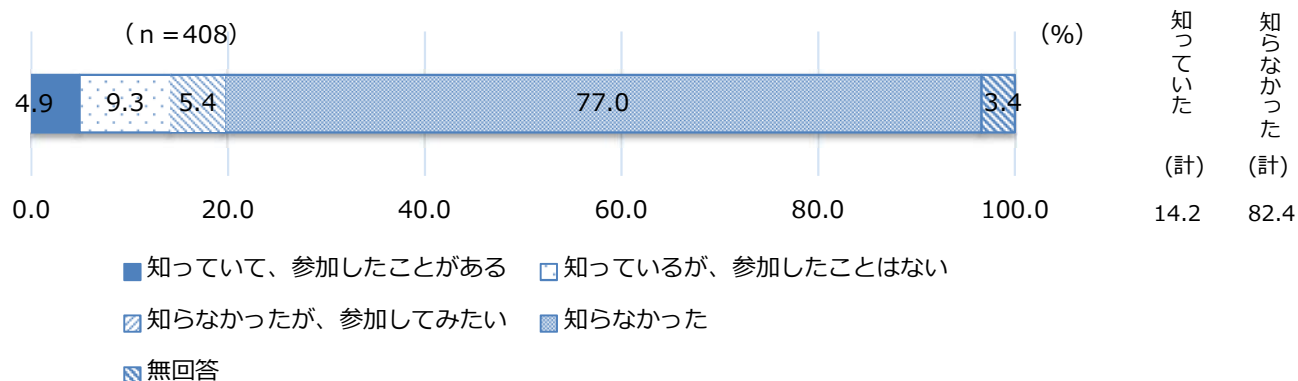
(1) ボランティア活動について興味がある分野（複数回答）

「ごみ、清掃、資源などのリサイクル活動」が 29.7%で最も高く、次いで「子育てに関する活動」（20.8%）、「花植えなどの緑化活動」（19.9%）と続いている。



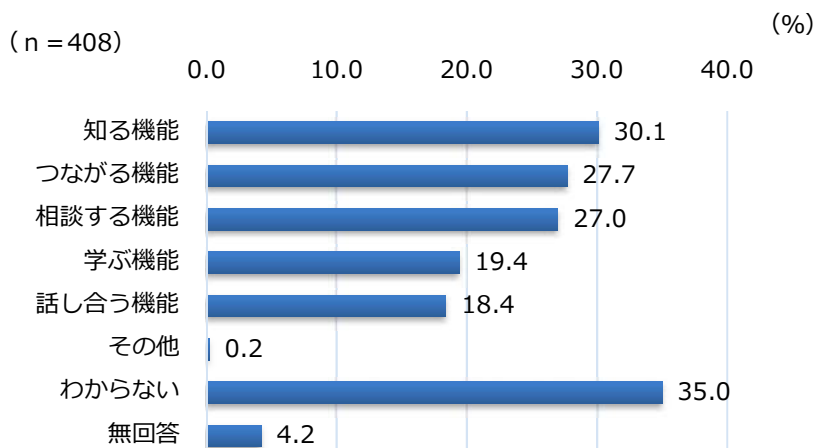
（２）幸区で実施している中高生のボランティア活動の取組「はぴ☆ボラ」の認知度

「知っていて、参加したことがある」(4.9%)と「知っているが、参加したことはない」(9.3%)を合わせた『知っていた(計)』は14.2%、「知らなかったが、参加してみたい」(5.4%)と「知らなかった」(77.0%)を合わせた『知らなかった(計)』は82.4%となっている。



（３）市民活動やコミュニティ活動を行っていくために必要な機能（複数回答）

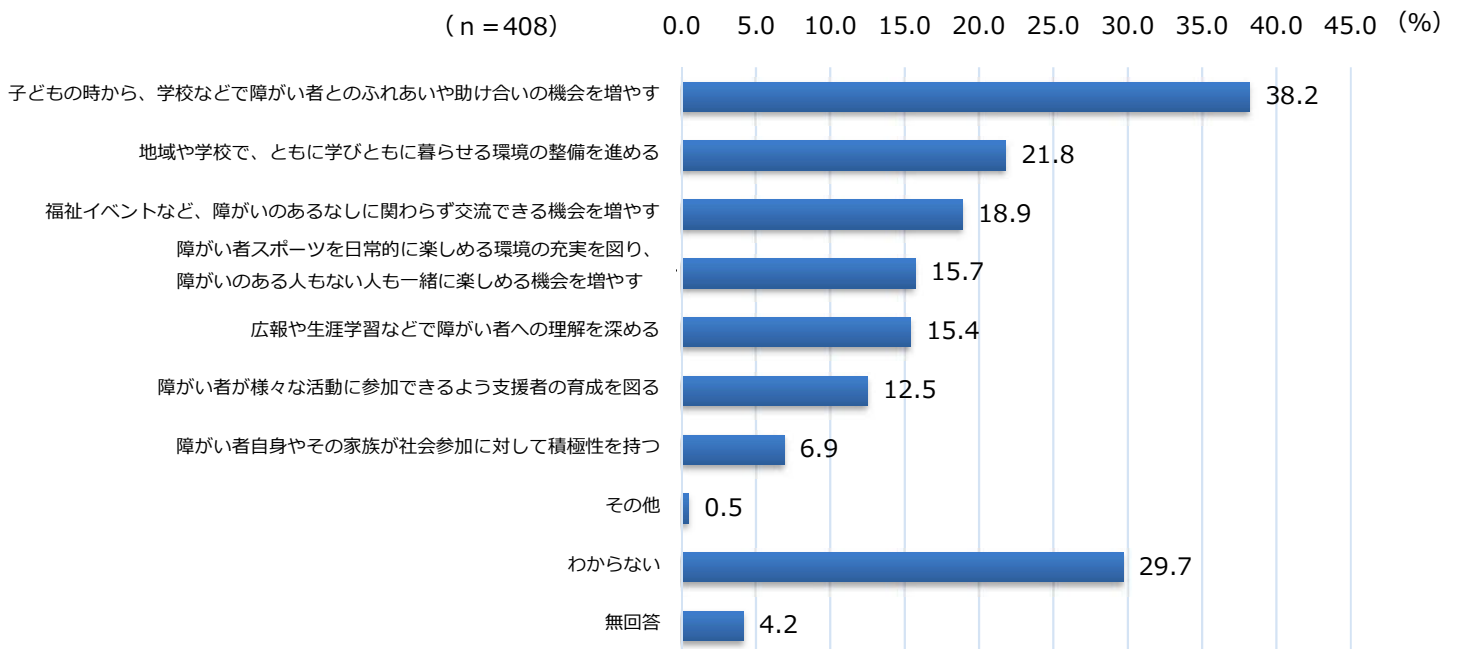
「知る機能」が30.1%で最も高く、次いで「つながる機能」(27.7%)、「相談する機能」(27.0%)と続いている。



6 障がい者支援について

(1) 心のバリアフリーを進めていくために大切だと思うこと（複数回答）

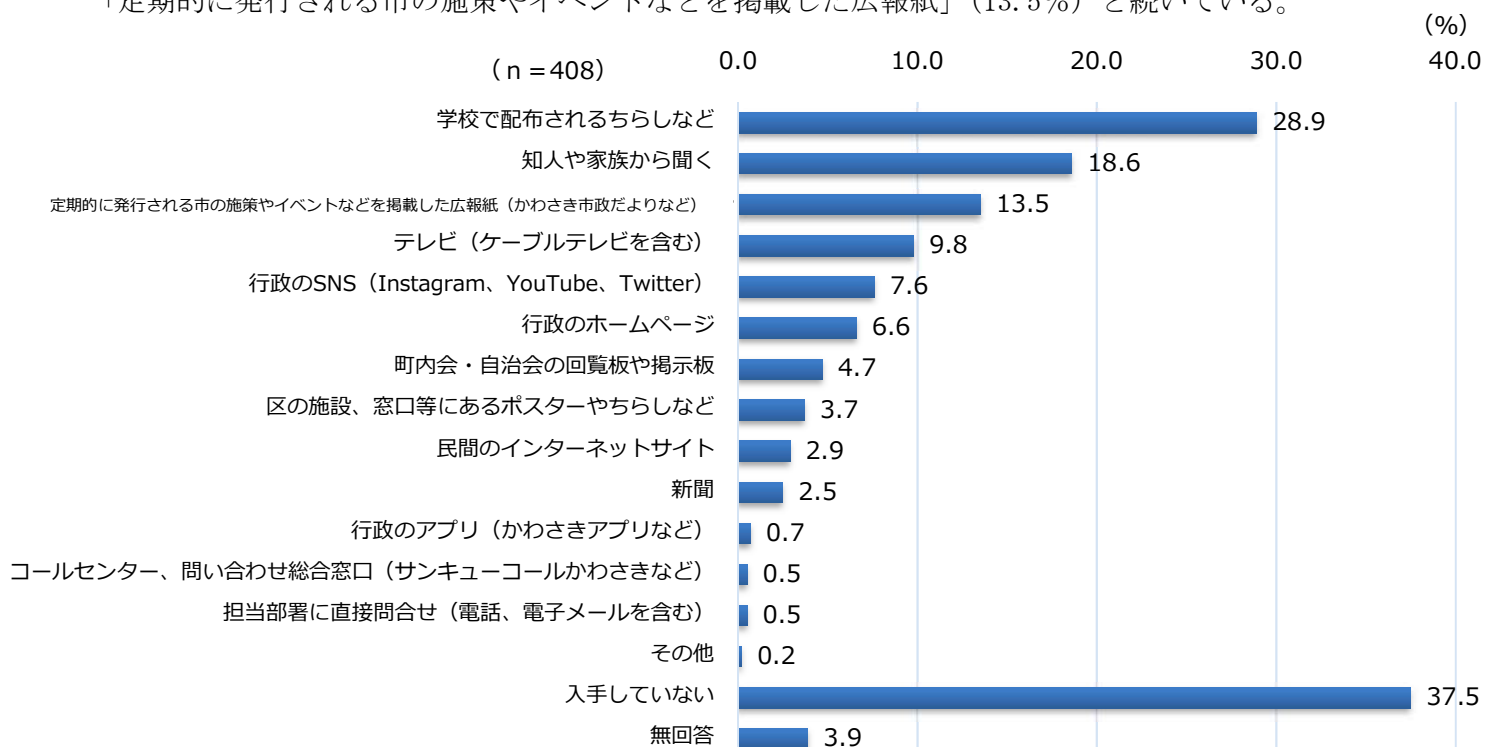
「子どもの時から、学校などで障がい者とのふれあいや助け合いの機会を増やす」が 38.2%で最も高く、次いで「地域や学校で、ともに学びともに暮らせる環境の整備を進める」(21.8%)、「福祉イベントなど、障がいのあるなしに関わらず交流できる機会を増やす」(18.9%)と続いている。



7 行政の情報について

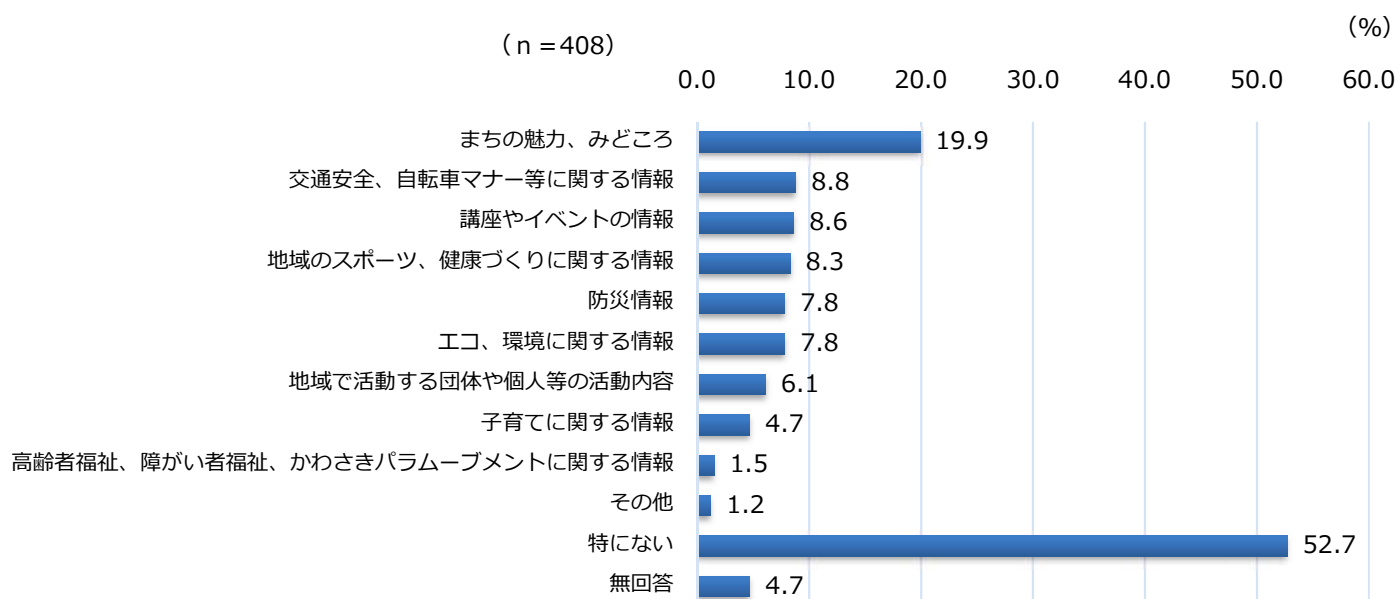
(1) 行政情報の入手方法（複数回答）

「学校で配布されるちらしなど」が 28.9%で最も高く、次いで「知人や家族から聞く」(18.6%)、「定期的に発行される市の施策やイベントなどを掲載した広報紙」(13.5%)と続いている。



(2) 行政のお知らせについて興味、関心がある内容（複数回答）

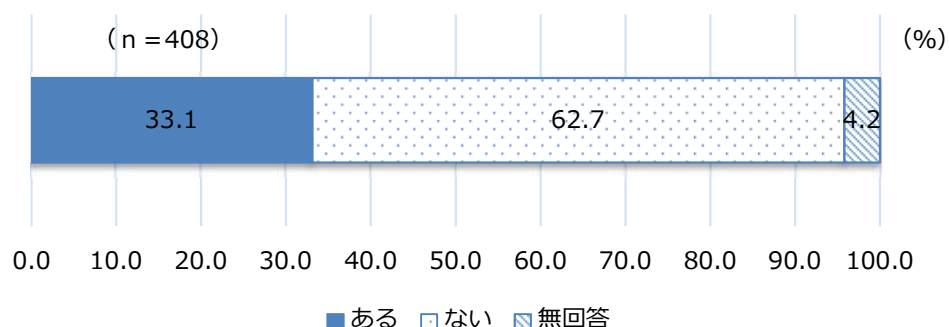
「まちの魅力、みどころ」が19.9%と最も高く、次いで「交通安全、自転車マナー等に関する情報」（8.8%）、「講座やイベントの情報」（8.6%）と続いている。



8 将来について

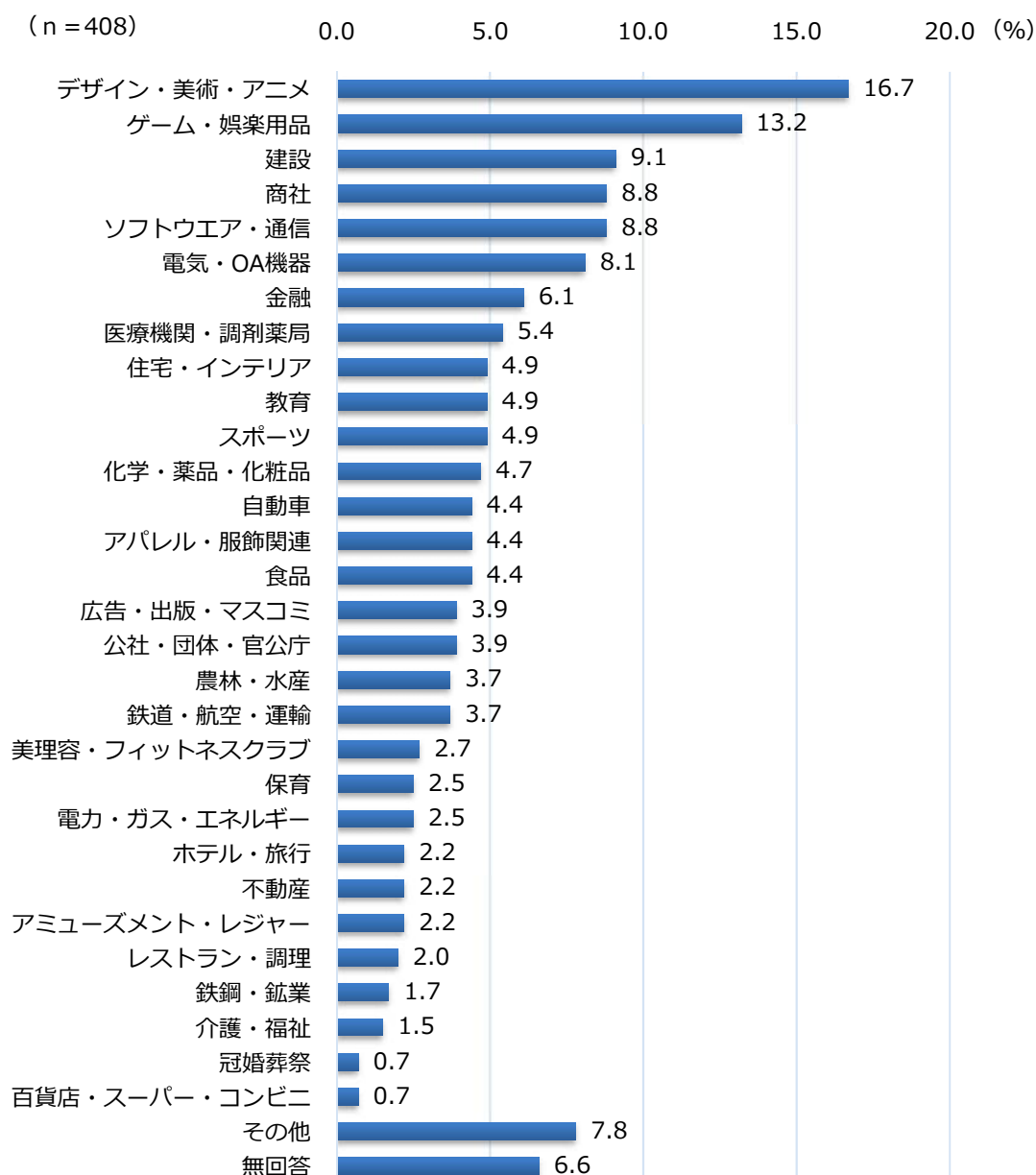
(1) 就職について重視したい動機や考え方 (自由記述)

「ある」が33.1%、「ない」は62.7%となっている。なお、「ある」の具体的な内容は「人の役に立ちたい／人のためになりたい」が21件で最も高く、次いで「趣味を活かしたい」(17件)、「自分の好きなことをしたい」(7件)と続いている。



(2) 就職したい分野 (複数回答)

「デザイン・美術・アニメ」が16.7%で最も高く、次いで「ゲーム・娯楽用品」(13.2%)、「建設」(9.1%)と続いている。



9 自由意見

「バス・鉄道などの公共交通機関について」と「道路整備について」(9件)が最も多く、次いで「治安について」(8件)が続いている。

順位	項目	件数
第1位	バス・鉄道などの公共交通機関について	9
〃	道路整備について	9
第3位	治安について	8
第4位	交通安全について	6
第5位	子どもの遊び場について	5
第6位	ごみ処理・ポイ捨てについて	2
〃	イベントについて	2
〃	物価について	2
〃	アンケートについて	2

(主な意見)

第1位「バス・鉄道などの公共交通機関について」

- ・バスの便が悪い
- ・バスの遅延が多い
- ・バスの本数が少ない。本数を増やしてほしい

第1位「道路整備について」

- ・自転車用道路の拡大
- ・小向あたりの道が狭い
- ・道路が凹凸している

第3位「治安について」

- ・治安を良くしてほしい
- ・不良のたまり場を何とかしてほしい
- ・夜にパトロールや街灯を増やしてほしい



令和4年度 幸区高校生アンケート調査 報告書

令和5年7月

発 行 幸区役所まちづくり推進部企画課

〒212-8570 川崎市幸区戸手本町 1-11-1

TEL 044-556-6612(直通)

FAX 044-555-3130

メールアドレス 63kikaku@city.kawasaki.jp